

見えにくさや見え方に特性がある児童生徒へのリフロー機能の活用

【活用したICT機器、ソフトや機能等】

1人1台端末、大型ディスプレイ、ミラーリングできる無線接続機器

デジタル教科書に備わっているリフロー機能を活用することで、見えにくさや見え方に特性のある児童に対して、教科書縦書きから、読みやすい横書きやレイアウトに変換して、視覚補助具を活用して大画面で確認する学習活動を展開している。

○困難さに応じたリフロー機能の活用

デジタル教科書に備わっているリフロー機能を活用することで、見え方に応じて児童が読みやすい横書きのレイアウトに変換することができるようにしている。

（合理的配慮の提供）

単眼鏡で大画面を確認する活動を取り入れて、単眼鏡を活用する時間を設定するようにしている。

（自立活動の関連付け）



12 特別支援 令和3年度「学習者用デジタル教科書の効果・影響等に関する実証研究事業」

詳細はこちら（文部科学省HP）

学習者用デジタル教科書について

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kyoukasho/seido/1407731.htm

学習者用デジタル教科書実証実践事例集（2022年3月）（印刷用6） 【特別支援】

https://www.mext.go.jp/content/20220427-mxt_kyokasyo02-100002550_01.6.pdf

令和3年度「学習者用デジタル教科書の効果・影響等に関する実証研究事業」研修動画（※YouTubeへのリンク）

https://www.youtube.com/playlist?list=PLGpGsGZ3lmbY_P56Qk4G8pEm1CpLQhn

【12 特別支援】

